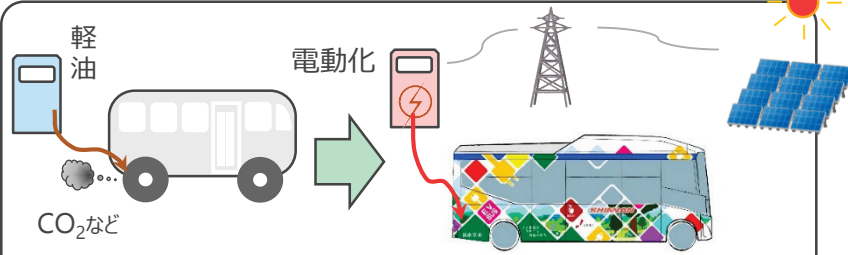
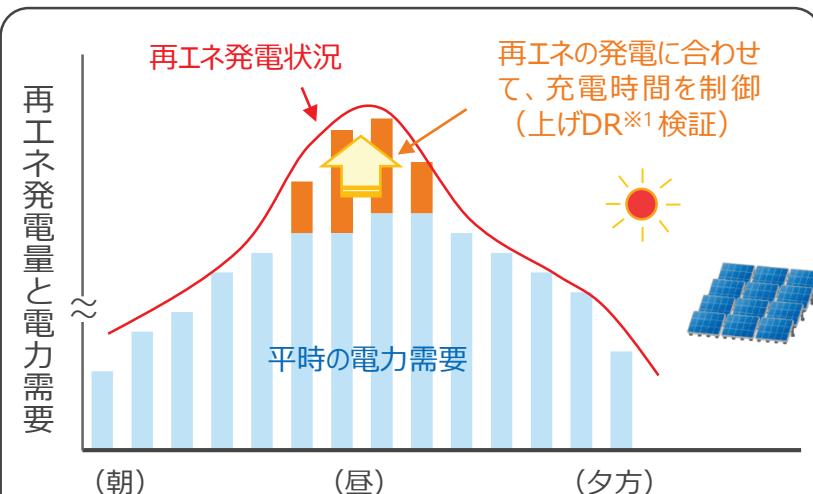


【車両電動化に伴うCO₂削減】



- ・バスをディーゼルから電動化することによるCO₂削減効果を検証
(走行距離、燃費(軽油・電気)、CO₂排出係数等)
- ・バスに充電する電気を再生エネルギー由来の電源とすることによるCO₂削減効果の検証

【再生可能エネルギーの利用拡大】



※1 再生エネルギーの過剰出力分をEVバスへ充電し消費

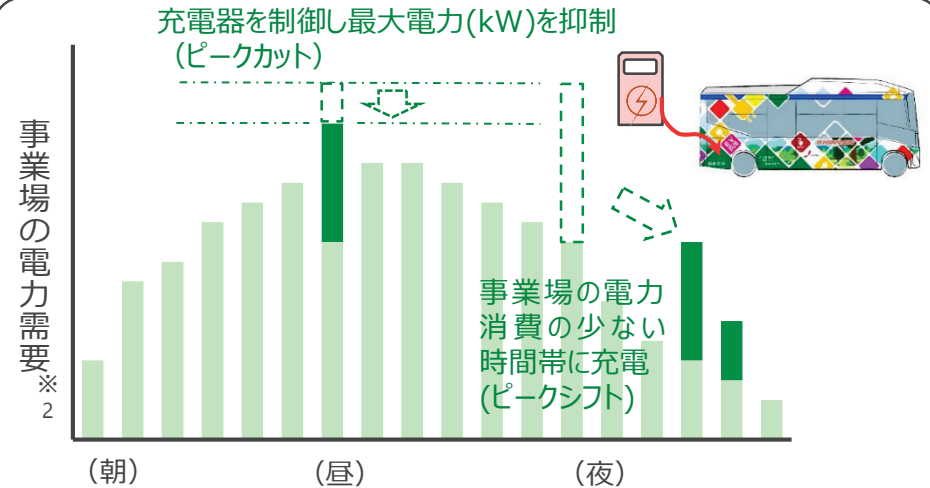
【EVバスの新たな価値の創出】



＜具体的な実証に向けて検討中＞

- 検討内容の一例・・・BCP対策
- ・災害時に、被災者の休憩場所として活用
- ・避難所で、携帯電話の充電や、扇風機、電気ポット等の電源として活用

【電力消費のピークコントロールによる電気料金の抑制】



※2 お客さま事業所の空調や照明等に使用した電力と、EVバスの充電に使用した電力を合計したものを示します

別紙：EVバスの最適運用に関する実証の概要

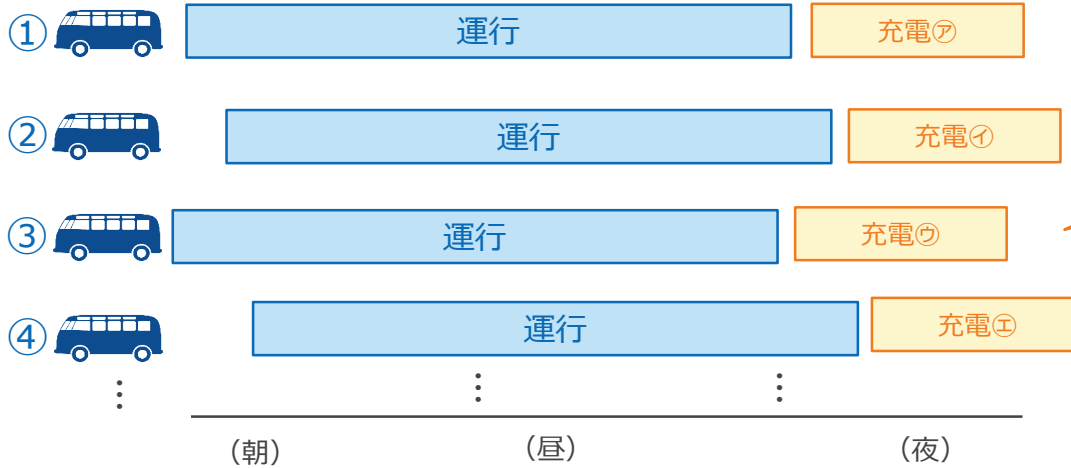


中部電力

Marubeni

【充電器稼働率の向上によるコスト低減】

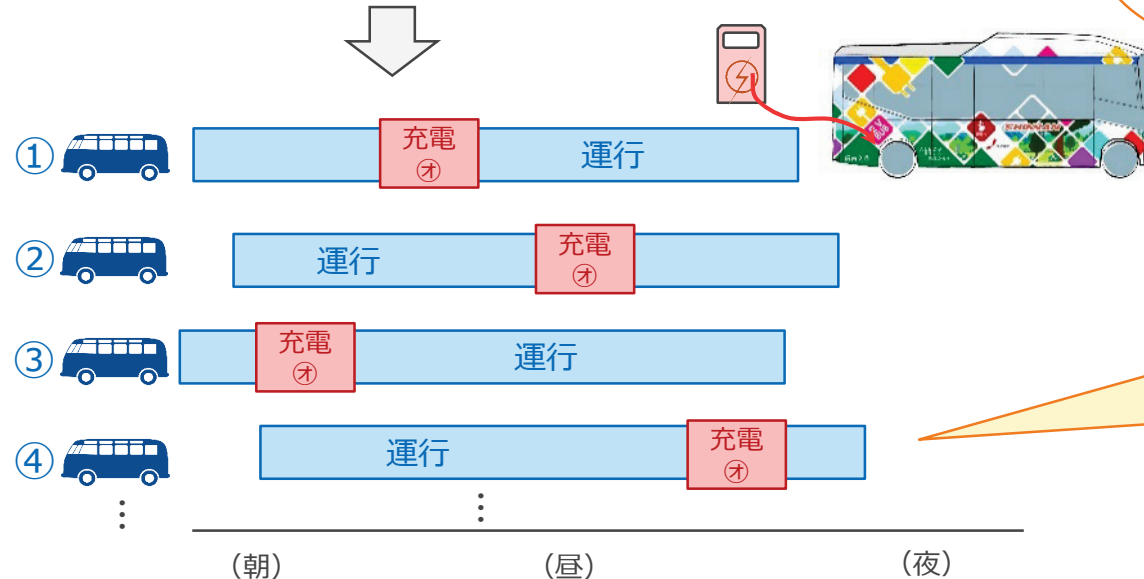
【普通充電器で
夜間充電する場合】



普通充電器 4台が必要
設置コスト大

運行状況を考慮した
最適な充電制御により
充電設備をコストダウン

【急速充電器で運行の合間
に充電する場合】



短時間で充電できるため、
急速充電器 1台でバス
4台を充電可能
設置コスト小